

## 東北大学大学院国際文化研究科を受験予定の皆様へ 令和4年度春季入学試験の実施方法等の変更について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和4年度一般選抜春季入学試験及び進学者選抜入学試験（両入学試験ともに2022年2月実施）について下記の通り実施方法等を変更します。これにより、出願書類についても一部変更しますので注意してください。

なお、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、募集要項の内容を変更する場合がありますので、本研究科の入試情報 Web ページに注意してください。

[http://www.intcul.tohoku.ac.jp/service\\_category/admissions/](http://www.intcul.tohoku.ac.jp/service_category/admissions/)

### 記

#### 1. 学力試験（専門科目及び外国語科目）はオンラインによる口述試験に変更します。

面接試験も同時にオンラインで実施します。オンライン試験の詳細は出願書類を受け付けた後、受験票送付と合わせて受験者に通知します。

なお、外国語科目は下記の表のとおりです。受験する課程、志望専攻分野（講座）や国籍等により選択可能な外国語科目が異なりますので、出願の際は、募集要項を熟読してください。

また、「中国語」「朝鮮語」「ロシア語」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、外国語資格・検定試験の成績証明書等（原本）を提出できない場合は、国際文化研究科教務係へ事前にお問い合わせください。

国際文化研究科教務係 E-mail : int-kkdk\*grp.tohoku.ac.jp

(※メール送信時は、\*を@に変えてください。)

語 種	
英語	下記のいずれか1つを選択すること。
ドイツ語	①研究科で実施する試験（オンラインによる口述試験）を受験
フランス語	②外国語資格・検定試験の成績証明書等（原本）を提出
スペイン語	
日本語	外国語資格・検定試験の成績証明書等（原本）を提出
中国語	
朝鮮語	
ロシア語	

- ①従来の面接試験で質問する内容に加えて、提出書類にもとづき専門的知識や外国語能力（研究科で実施する試験を受験する場合）を問います。口述・面接試験の長さは募集要項に記載した20分程度よりも長くなります。

なお、同一専攻分野（講座）への進学者選抜受験者は、専門的知識について問いません。

- ②受験者には安定した通信が見込めるインターネットが利用でき、かつ個室となる場所の確保をお願いします。なお、本研究科に所属する受験生（研究生等で在籍する者）は、院生室からの受験は認めません。

試験当日はモニターに顔を映して受験していただきます。ウェブカメラとマイクを装備しているパソコン、タブレット、スマートフォン等をご利用ください。できるだけ映像や音声がスムーズで鮮明な機器を用いてください。

なお、以上の通信環境の確保が難しい場合には、早めに本研究科教務係までご連絡ください。

- ③口述試験の具体的な実施方法については追って連絡をします。

## 2. 出願書類について

- ①専門科目の筆記試験を行わないことから、受験票と一緒に志望専攻分野（講座）の専門的知識に関する課題をオンライン・ストレージ・サービスを通じて送付します。回答は定められた期日までに同オンライン・ストレージ・サービスを通じて提出していただきます。具体的な手続きは課題送付時にお知らせします。この回答は口述試験の参考資料とし、入学試験の合否判定には直接影響しません。

なお、同一専攻分野（講座）への進学者選抜受験者には、課題を課しません。

- ②本研究科に在籍していない方は、郵送による出願をお願いします。持参による出願は認めません。

- ③募集要項「3. 出願手続」の提出書類等として受験票送付料（郵便切手、国際返信切手券）が記載されていますが、提出不要です。誤って提出された場合は返却いたしませんのでご了承ください。受験票は課題と一緒にオンライン・ストレージ・サービスを通じて送付します。

以上

令和3年10月20日

東北大学大学院国際文化研究科長